



B班



C班



取りまとめたまちづくりの方向性として主に下記の意見が多く見られた。

	A班	B班	C班
まちの将来像	どっきり びっくり ゆったり まったり どうだ！釜戸！	釜戸の楽しみ方	おなかいっぱい！ 星いっぱい！
めざす方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特徴を出す</li> <li>○賑わいの仕掛け (空き家・怖い仕掛け)</li> <li>○自然・空き家を活かす (自然+施設、自然そのものを楽しむ)</li> <li>○ゆったり交流</li> <li>○健康</li> <li>○交流・教育・健康</li> <li>○便利</li> <li>○賑わい</li> <li>○人が集まる店</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農と食の魅力づくり</li> <li>○自然を活かした魅力づくり</li> <li>○新しい楽しみ追加</li> <li>○生活環境</li> <li>○実現するには働く場や人も必要</li> <li>○イベントで集まる</li> <li>○まちのイメージづくり</li> <li>○住んでもらうため、来てもらうための情報発信</li> <li>○来やすくなる交通環境の改善(駅で降りてもらう)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人が増えている</li> <li>○子どもが安心して遊べる</li> <li>○買い物を便利に</li> <li>○駅前をにぎやかに</li> <li>○にぎやかな場所づくり</li> <li>○釜戸の名産づくり (⇒休耕田を活用したくだものづくり)</li> <li>○自然は大事！</li> <li>○安心して暮らせるまちに・・・</li> </ul>



これらから、まちづくりの視点と方向性としては、下記が重要であると考えられる。

<p>&lt;暮らしを支える視点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○安心して暮らせる</li> <li>○暮らしの質を高める</li> </ul> <p>&lt;賑わいを創りだす視点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○資源を活かす</li> <li>○個性を創りだす</li> <li>○交流を生み出す</li> </ul>
--

1 ワークショップの開催結果

まちづくりの視点と方向性をもとに、第3回ワークショップで出された具体のキーワードを整理すると下記のとおりである。

視点	まちづくりの方向性	主なターゲット	具体のキーワード	
暮らしを支える	安心して暮らせる	住民	交通	・公共交通の充実(終電時間の延長) ・多様な交通手段の確保
			生活利便施設	・スーパー ・コンビニ
			医療・福祉施設	・介護施設 ・病院
	暮らしの質を高める	住民	教育施設	・教育施設の充実 ・寺子屋、幼老学校
賑わいを創り出す	資源を活かす	来訪者	自然環境	・水晶山 ・河川(土岐川、佐々良川)、滝 ・蛍・川エビ・サワガニ ・農業 ・きれいな空気 ・自然景観 ・ゆったり
			温泉	・釜戸温泉
			未利用資源	・空き家 ・休耕田
			その他	・祭 ・農業体験
	個性を創り出す	来訪者	自然	・花畑 ・ロッククライミング(ボルダリング) ・アスレチック ・水辺公園
			食べ物	・特産品(くだもの、ジャム、麦飯、自然薯) ・フルーツ狩り(日本一の～) ・美食のまち ・釜戸の土産づくり
			その他	・キャラクター、地元アイドル ・インスタ映え ・ライトアップ ・きもだめし ・駅前に価値のあるものをつくる
	交流を生み出す	住民・来訪者	施設	・温泉 ・カフェ ・駅・駅周辺のイメージアップ(降りてもらえる駅)
			交流拠点づくり	・バイク・自転車のツーリング拠点 ・キャンピングカー ・BBQ場 ・道の駅 ・デートスポット
			イベント	・多彩なイベント(音楽、アート、SNSの活用等)